

2020年度 事業報告

(2020年4月1日～2021年3月31日)

2020年年初から本格化したコロナ禍に対して、協会活動全般において対応を迫られた1年であった。協会事務局における感染防止策をはじめ事業のオンライン化等、大きな事故なく無事に実施することができたことは大きな成果であった。一方で事業の柱であった集合型研修会の集客や交渉の必要な会勢拡大等においては活動が滞るなか、中期計画の達成は難しい状況となっている。

■DMメディアの新たな価値について積極的に発信し、会員社へのメリット提供と協会の魅力作りを推進

例年に引き続き「DMメディアの価値」を事例やデータを交えて発信、DMビジネス活性化を推進した。「DMメディア実態調査」、「全日本DM大賞」の受賞事例発信、各種レポートに加え、委員会や勉強会、セミナー等を通じて、広く体系的なDMマーケティング知識の周知に努めた。(株)電通発表の「日本の広告費 2020」では前年に引き続き集計に協力、DM広告費3,290億円(前年比90.3%)とコロナ禍で70%台の落ち込みを見せた紙メディアの中では下落幅は低く、関連市場1,053億円(参考値)を加えると4,343億円と、新聞と折込を抜いてインターネット、テレビに次ぐ第3位のメディアであることをアピールした。

■事業基盤のオンライン化を通じたサービスの全国展開に着手

コロナ禍対応の一環として「DM成功事例セミナー」「DMマーケティングエキスパート」「DMマーケティングプロフェッショナル」の研修会・セミナー、「DMマーケティングエキスパート」認定試験及び事前対策セミナーのオンライン開催を実施し、全国ベースでのサービス展開が可能となった。

また、認定資格取得者及びイベント参加者のデータベースを構築し、認証取得者への体系的なフォローとより緊密なコミュニケーションプログラムを稼働させた。

■「ニューノーマル時代のDM」について最先端のマーケティングへの積極的な対応と発信

DMを取り巻く顧客情報マーケティングの環境が大きく変化しつつある中「データベースマーケティング委員会」を中心に、研究発表やセミナー等の情報発信を実施。2月には「ニューノーマル時代に向けたダイレクトマーケティング」をテーマにオンラインセミナーを実施した。

■中期計画を再検討し会勢拡大及び健全な運営基盤構築を図る

2020年度は収支ゼロの期初予算でスタートしたが、コロナ対策費、事業活動におけるオンライン化費用に支出と集客の不調、会勢拡大活動の停滞、等で決算は258万円の赤字となった。

短期的にはコロナ収束まではこうした基調が続くと見られるため「協会名称及び事業ドメインの再検討」を除いて、中期計画は一旦停止とし、当面は支出を抑えつつ効率化を目指す方向で運営を進めていく。

総務・財務委員会

1. 一般社団法人として財務の健全化(会勢拡大など)に努めた

(1)入会数 12 社目標としていたが、入会／正会員 2 社、準会員 0 名、退会／正会員 11 社、準会員 1 名の結果となった。会員数は前年度対比正会員 9 社減により、2020 年度は 2021 年 3 月 31 日時点で正会員 80 社、準会員 0 名。

(2)会勢拡大活動

・協会主催セミナー受講者、書籍購入者、関係団体主催セミナー受講者へ協会パンフレットを配布。

(3) 収支報告

予算時、収支差額約 2 万円のところ、決算時マイナス 258 万円と約 260 万円の下方修正。

会費収入では、新入会員数は予算時の目標に未達で、入会金と会費収入として対予算約 194 万円のマイナス。事業収入は、新型コロナウイルス感染症拡大によるセミナー開催縮小とオンライン化の影響により対予算約 853 万円のマイナス。また、会費収入及び事業収入の他に補助金として持続化給付金 200 万円の収入があった。

事業支出は、研修事業全体の運営努力による支出減と新型コロナウイルス感染症拡大による賀詞交歓会中止により、対予算約 128 万円のマイナス。管理費は、定時総会後の講演会と懇親会の開催中止や、国及び東京都から受給した家賃支援給付金約 132 万円を賃借料から減額処理したことにより、他の項目も含め対予算約 476 万円のマイナスとなった。

2. 賀詞交歓会、総会などの運営

(1)第 8 回定時総会の開催

第 8 回定時総会を 2020 年 6 月 18 日(水)、メルパーク東京にて開催。2019 年度事業報告と決算報告、中期計画について及び役員の一部改選について、そして 2020 年度事業計画と収支予算の報告を行った。毎年総会後に開催していた講演会と懇親会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催を中止とした。

(2)賀詞交歓会の開催中止

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、賀詞交歓会の開催を中止とした。開催中止のご案内を 2020 年 11 月 16 日(月)に各会員代表者宛へ書面にて送付した。

3. 会員限定のメール情報提供の配信

会員メリット強化の 1 つとして、会員限定のメール情報提供を行っている。今年度は以下の 5 件を配信した。

- ・7 月 17 日(金) 令和 2 年度医薬品等広告講習会の開催についてのお知らせ
- ・9 月 18 日(金) 令和 2 年度「事業者向けコンプライアンス講習会」WEB 配信についてのお知らせ
- ・11 月 17 日(火) 賀詞交歓会中止のお知らせ
- ・11 月 24 日(火) 現場見学会中止のお知らせ
- ・1 月 20 日(水) データドリブン・コミュニケーションセミナー2021 開催のお知らせ

4. 関連団体や会員社からの協賛・後援・協力依頼について

《承認》(承認順)

・名称／第 35 回全日本DM大賞 主催／日本郵便㈱ 内容／協賛

開催期間／2020 年 9 月 1 日～2021 年 3 月 31 日

・名称/page2021 主催/(公社)日本印刷技術協会 内容/協賛

開催期間/2021年2月8日~28日 開催場所/オンライン

・名称/CCAJコンタクトセンター・セミナー2021 主催/(一社)日本コールセンター協会 内容/後援

開催期間/2021年2月24日~25日 開催場所/オンライン

5. 中期計画について

2020年度に承認された中期計画については、コロナ禍の対応及び状況変化、会勢拡大困難、事業集客困難等に鑑み見直しとする。ただし、進行中の「名称及び事業ドメインの再検討」については支出を最小限にした上で、予定通り進行させる案で理事会へ提案した。

ダイレクトマーケティング委員会

1. 第16回DMマーケティングエキスパート研修会の開催

DMマーケティングに理解の深い人材を育成、DMの普及を促進するべく、企画・営業系のカリキュラムを中心とした第16回DMマーケティングエキスパート研修会を新型コロナウイルス感染症対策として、オンラインで開催した。

【実施】6月25日、26日(木、金)/ライブ配信

6月27日(土)~7月10日(金)/オンデマンド配信

【結果】目標の新規65名・更新110名予定に対して、新規31名が申込。修了試験採点の結果、3名が不合格。追試験を行い、全員が合格。更新者72名(DMマーケティングプロフェッショナル移行者含む)と合わせて計103名(一般30名、会員73名)をDMマーケティングエキスパートとして認定した。

2. 2020年DMマーケティングエキスパート更新【単独更新】 (依頼対応事業)

会員社で50名以上の更新者が出た場合、単独での更新作業を受け付けることにしているが、今回、会員1社より依頼があり、単独更新を行った。

【実施】7月27日(月)~8月21日(金)/会員社

【結果】資格更新者80名(団体79名、個人1名)をDMマーケティングエキスパートとして認定した。

3. 第6回DMマーケティングプロフェッショナル研修会の開催

「制作も営業提案も一定のスキルを有する、DMのコンサルティングができる人材」の育成・認定を目的に、DM関連の責任者向けカリキュラムを中心とした第6回DMマーケティングプロフェッショナル研修会を新型コロナウイルス感染症対策として、オンラインで開催した。

【実施】7月16日、17日(木、金)/ライブ配信

7月20日(月)~7月31日(金)/オンデマンド配信

【結果】目標の新規30名・更新50名予定に対して、新規38名が申込。修了試験採点の結果、2名が不合格。追試験を行い、全員が合格。資格更新テストについては、2名が不合格。追試験を行い、全員が合格。新規38名・資格更新者53名の計91名(一般25名、会員66名)をDMマーケティングプロフェッショナルとして認定した。

4. DM成功事例セミナー2020(会場&オンライン)の開催

全日本DM大賞受賞作品の中から上位入賞の制作者によって事例解説をしてもらうという内容で、今年度は新型コロナ

ナウイルス感染症対応として、通例5月を9月に移行して開催した。

【実施】9月11日(金)／6コマ(事例5、全体総括)

大手町ファーストスクエアカンファレンス(千代田区・大手町)での会場とライブ配信の同時開催。また、9月14日(月)～30日(水)までオンデマンド配信を実施。

【結果】目標の120名予定に対して、113名(一般22名、会員91名)が申込。

5. DM成功事例セミナー 地方(福岡・大阪) 開催中止

当初5月に開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症のため開催中止。9月の東京開催に対して、地方参加者がオンラインで参加できるよう、過去受講者向けにDMを送付。

6. 第34回DM制作教室の開催

DM制作の技術と知識を身につけた人材を育成、DMの品質向上を促進するべく、制作系のカリキュラムを中心とした第34回DM制作教室を新型コロナウイルス感染症対策をとった上で開催した。

【実施】9月24日、25日(木、金)／日本印刷会館(中央区・新富)

【結果】目標の35名予定に対して、11名(一般6名、会員5名)が申込。11名をDMアドバイザーとして認定した。

7. 2020年度DMマーケティングエキスパート認定資格試験 事前対策セミナーの開催

認定資格試験の事前対策として、3時間程度のセミナーをオンデマンド配信(Zoom)で開催。

【実施】10月9日(金)～15日(木)／オンデマンド配信

【結果】目標の30名予定に対して、7名(一般3名、会員4名)が申込。事前対策セミナー受講者のDMマーケティングエキスパート認定資格試験は6名合格、1名不合格。合格率85.7%だった。

8. 2020年度DMマーケティングエキスパート認定資格試験の実施

オンライン試験システム(CBT)を導入し実施。試験問題は「新DMの教科書」に準拠し、選択肢問題100問、計算・記述問題22問を出題した。

【実施】11月11日(水)／オンライン開催

【結果】目標の90名予定に対して、40名(一般13名、会員27名)が申込。28名合格、12名不合格だった。

合格率70.0%。試験合格の28名をDMマーケティングエキスパートとして認定した。

9. 派遣型DM講座について

11月に、昨年実施された非会員企業1社からレポートで申込あり。コロナ禍につき、オンラインとフィジカルの併用での実施となった。実施後の受講者アンケートでは満足度も高く好評であったが、オンラインの場合は事前の打合せやリハーサルなど、準備に時間と手間がかかり、また講義内容によっては受講者の手もとの様子の確認が難しいなど、オンライン実施時の課題も見えてきた。

10. 「新DMの教科書」の発行と大口注文の受付

販売は基本的に発行元である宣伝会議が行うが、大口注文(一度の注文で30冊以上かつ納品先1か所に限る)については、協会でも申込みを受け付け、宣伝会議から手数料を受け取るしくみ。

【結果】3月末時点で大口注文受付は0件。

11. eラーニング

すでに現行セミナー（DMマーケティングエキスパート研修会、DMマーケティングエキスパート認定資格試験事前対策セミナー、DM成功事例セミナー）の動画コンテンツを制作したため、eラーニングとしての作業はなし。

12. 研修事業運用インフラ

資格取得者データベースは2019年9月より稼働し、3資格保有者だけでなく、協会が主催するすべてのセミナー・研修会参加者情報を管理できるようになり、資格保有者向けフォロープログラムとして定期的にDMに関するお知らせをメールで配信中。申込み受付・オンラインテストフォームは問題なく運用中。改修費を計上しているが、3月末時点で大きな予定はなし。

データベースマーケティング委員会

1. 勉強会の実施

昨年度に引き続き委員会の活動テーマである「進化形DM」について

- ・eメールと紙の作業フロー、コンテンツの制作について最適なものを検討・探求
- ・データ流通事業の調査、研究について

勉強会の参加は委員会社限定とし、各テーマに沿った外部講師の講演と委員社の取組みを発表。「withコロナ、アフターコロナのBtoBマーケティング、DMの役割」をテーマに7月～11月までで計3回開催済。

(1)7月29日にオンライン（Zoom）で実施。委員会社44名が参加。

外部講師：(株)シャノン「マーケティングDXとDM」

(2)8月24日にオンライン（Zoom）で実施。委員会社26名が参加。

外部講師：(株)ランドスケイプ「デジタルマーケティング時代でのDM案件の獲得施策とは？」

(3)11月8日にオンライン（Zoom）で実施。委員会社51名が参加。

外部講師：(株)CFPコンサルティング「コロナ禍での集客、販促、営業の変化、及びコロナ助成金の有効活用」

2. データドリブン・コミュニケーションセミナー2021の開催

「ニューノーマル時代に向けたダイレクトマーケティング～超デジタルマーケティングのラストワンマイルを考える～」をテーマに、5講座をオンデマンド配信（Zoom）にて開催。セミナーの内容は、3月25日発行の「DMレポート No.5」にて報告済。

【実施】2月26日（金）～3月4日（木）／オンデマンド配信

【結果】目標の100名予定に対して、55名（一般8名、会員47名）が申込。

研究開発委員会

1. DMメディア実態調査2020

今期も定点観測調査を12月に実施。結果速報は3月の全会員連絡文書に同封、報告した。

調査報告書はDMの現況を広く知らせ、利用を促進する意味からも、その要約版は協会ホームページ内「調査統計資料・その他資料ページ（無料）」に掲載、非会員へも広く公表する予定（2021年4月）。詳細版は、会員社へは従来通り

協会ホームページ内「会員専用ページ(無料)」にて公開するとともに、非会員へは協会ホームページ内「オンラインショップ(有料)」にて有償にて販売。DMの特性の伝播に繋がりたいと考えている。

2. コンテンツ販売

協会ホームページ内「オンラインショップ」で、協会保有コンテンツの販売を行う。今年度の実績は3月末時点で下記の通り。

「DMメディア実態調査・完全版 2019」 5件（非会員5件）

「DM FACTBOOK 2018」 1件（会員1件）

ロジスティクス委員会

1. 現場見学会について

物流センター他、DMや配送に関連する現場見学会を開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度は開催中止とした。

2. 「DM情報ガイド」の改訂

改訂版はいつでもスタートできる状況ではあるが、内容の精査とニーズ、リリース時期について検討中。

3. その他

会員社の日本郵便㈱より依頼のあったMA型DMの利用状況についてのヒアリングに協力、その後MA型DM及び代行DMについてのアンケートを対象業種の会員社に対して実施した。これを受けて2021年4月より、MA型DMに対する新たな割引運賃の適用と代行DMに対する広告郵便の承認条件緩和が実施されることになった。

広報委員会

1. 協会ホームページについて

(1) 協会ホームページ

・協会報「DMニュースブログ」

新入会員、会員情報の変更を掲載。

4月に2020年春号、7月に2020年夏号、10月に2020年秋号、2月に2020年冬号を掲載。

・キービジュアルの追加制作

キービジュアルを3種(DM関連企業情報、メルマガ・バナー広告掲載案内、データドリブンコミュニケーションセミナー)を追加。

・その他

役員一覧、国内・海外事例ページ、お知らせ、業界トピックス、広告掲載を更新。

(2) 広告申請の状況

2021年3月末時点の掲載件数は、バナー広告2件、メルマガ広告はなし。

2. メルマガについて

(1) メルマガ

毎月2回の定例配信の他に、セミナー・研修会の開催告知を臨時メルマガとして配信。会員向けサービスとして、業界トピックスに投稿された内容を定例メルマガに掲載。2021年3月末時点での配信は43件。

(2)メルマガ登録

全日本DM大賞ダイジェストブック(2020)を特典にした会員登録促進キャンペーンを春夏開催し、32件が新規登録。その他、各種セミナー・研修会の参加者などにより241件の新規登録を獲得。

現在のメルマガ登録数は5,082件となった。(2021年3月末時点/目標5,500件)

(3)広告募集時の情報の充実を目的にメルマガ会員属性アンケート実施

メルマガ会員の役職や所属部署、年代、勤務地などを調査するアンケートを、3月15日(月)～3月31日(水)で実施。回答者へは全日本DM大賞ダイジェストブック(2021)を配布。回答件数は104件。

3. DMレポートについて (執筆者敬称略)

4月 「2020年全日本DM大賞受賞作品から見る効果的なDM戦略」	明石智子
6月 「DMメディア実態調査2019報告」	研究開発委員会
7月 「最近の広告動向とダイレクトメール(DM)」	広報委員会
1月 「デジタルとフィジカルを融合する「顧客接点管理」と「目標設定」の重要性」	佐々木卓也
3月 「データドリブン・コミュニケーションセミナー2021 ニューノーマル時代に向けたダイレクトマーケティング開催報告」	吉丸滋美

※上記5本を「DMレポート」としてまとめ、協会ホームページにリリース済。

4. ロゴマーク使用申請の状況について

2020年度の申請件数・・・10件(2021年3月末時点、前年度申請21件)

審査の結果、いずれも規定に準じた内容であったことから承認。

5. その他

『販促会議』8月号より隔月で協会活動を紹介する連載を開始し、2020年度内で5本掲載済。新規入会やサービス利用への流入を図る。

その他

1. 業務受託

5件受注。1件は自社制作DMへの助言、3件は講師紹介・派遣・セミナー実施、1件はDMサンプル等の保管という内容につき、ダイレクトマーケティング委員会にて可否を検討。受託決定し、実施。

(1)会員の印刷会社から、4月と10月に自社制作DMへの助言が欲しいとの依頼があり、椎名専務理事にて対応。

(2)会員社にて集めたDMサンプル等の保管管理の依頼があり、DMの普及振興を目的とした活用につなげることができればと、7月より事務局にて対応中。

(3)会員社から全日本DM大賞入賞作品の解説と事例紹介、ディスカッションの依頼があり、同大賞審査員でもある吉川ダイレクトマーケティング委員長にて対応。7月29日に実施済み。

(4)会員社よりBtoB領域のDMソリューションについての報告書作成依頼あり。過去の全日本DM大賞事例の引用を含めて作成し、関連したセミナーを8月に社内用、社外用2回実施した。いずれも椎名専務理事にて対応。

(5) 会員社の社員研修のコンテンツ案作成と研修実施の依頼があり、椎名専務理事にて対応。

2. 会員社への注意・指導について

2020年12月16日に事務局へ「過去に一切取引もない会社(会員社)からDMが届いた。個人情報の入手経路を問い合わせたところ、とある企業名を挙げ、そこと契約している人にカタログを発送しているという説明をされた。別な会社はその個人情報を利用してDMを発送するのは当たり前の事なのでしょうか？因みに自分はそのとある企業と契約はしていない」という問合せメールがあり、会員社に確認したところ、担当者が誤認識により誤った説明をしていたこと、DM発送については人為的ミスによるものだったことが分かった。事務局から消費者へは「個人情報の取り扱いについては、許諾があれば第三者による利用もある」と認識している旨、電話で説明。また会員社へは消費者への適切な説明と人為的ミスによるDM誤送付の改善を希求。会員社から当該消費者宛てに正しい説明とお詫びのメールが発信されたことを確認した。

3. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対応策、及び緊急事態宣言への対応について

2020年2～3月以降顕在化してきた新型コロナウイルス感染症拡大防止対応策、及び2020年4月と2021年1月に発出された緊急事態宣言への対応として、以下を行った。

《環境整備面》

2020年4月～2021年3月…会議等のオンライン化及びテレワーク実施に不足していたツールの購入・環境整備。各委員会、理事会、セミナー等をオンライン(フィジカルとの併用含む)で開催。フィジカル開催時は換気、消毒、飛沫拡散防止用パーテーション使用、ソーシャルディスタンスの確保、参加者の体調確認、マスク着用確認などの対応策。

《事務局運営面》

2020年4月～2021年3月…事務局一部テレワーク開始、シフト制によって出勤職員数を半減。

2020年4月15日、16日…事務局全面テレワーク(試行後、一部テレワークに戻す)。

2020年4月8日～6月30日…事務局時短営業(9:30-17:30⇒10:30-16:00に変更)。